

平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日

上場会社名 株式会社 竹内製作所  
 コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神山 輝夫

TEL 0268-81-1100

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	23,503	14.3	1,284	219.0	1,223	—	1,042	—
24年2月期第2四半期	20,561	11.9	402	49.4	△187	—	△470	—

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 1,175百万円 (—%) 24年2月期第2四半期 △419百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	63.81	—
24年2月期第2四半期	△28.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	48,802	27,533	56.4
24年2月期	46,633	26,440	56.7

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 27,533百万円 24年2月期 26,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,400	0.3	1,390	2.8	1,370	49.5	1,050	138.6	64.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	16,333,000 株	24年2月期	16,333,000 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	1,135 株	24年2月期	1,135 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	16,331,865 株	24年2月期2Q	16,331,944 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) キャッシュフローの状況 .....	2
(4) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日から平成24年8月31日まで)の経済は、米国におきましては、堅調な住宅投資により住宅市場は全般的に改善の動きが継続し、個人消費も回復傾向にあったことから、景気は総じて底堅く推移いたしました。欧州におきましては、ドイツのように内需の安定と好調な輸出を背景に比較的堅調な景気を維持している国と、南欧諸国のように欧州債務問題により設備投資や個人消費が落ち込み景気の低迷が継続している国々で、域内経済格差が拡大する状況となりました。

このような環境の中で、当社グループの米国及び欧州での当第2四半期連結累計期間のミニショベル及び油圧ショベルの販売台数は、需要が増加したことで販売強化に取り組んだことにより、前年同期と比較して増加しました。しかし、欧州債務問題の長期化や今まで世界経済を牽引していた中国経済の減速をふまえますと、今後の建設機械需要と為替水準は先行き不透明な状況です。これらの状況に対処するため、当社グループは、中国等からの海外部品調達を積極的に行なうことにより、原価低減と為替リスクの軽減を推し進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は販売台数が増加したことにより、235億3百万円(前年同期比14.3%増加)になりました。

利益面につきましては、販売台数の増加、製品の値上及び原価低減により、営業利益は12億8千4百万円(前年同期比219.0%増加)となりました。また、経常利益は12億2千3百万円(前年同期は、1億8千7百万円の経常損失)、四半期純利益は、10億4千2百万円(前年同期は、4億7千万円の四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本では、欧州向け油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は108億4千8百万円(前年同期比11.7%増加)、セグメント利益は売上高の増加及び販売子会社に対して製品価格を値上げしたことにより、11億8千4百万円(前年同期比376.9%増加)となりました。

#### ② 米国

米国では、ミニショベル、油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は73億5千9百万円(前年同期比28.9%増加)、セグメント利益は4億6百万円(前年同期比8.4%減少)となりました。

#### ③ 英国

英国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は25億1千7百万円(前年同期比53.3%増加)、セグメント利益は1億1千8百万円(前年同期比34.3%増加)となりました。

#### ④ フランス

フランスでは、ミニショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は11億5千3百万円(前年同期比20.5%減少)、セグメント利益は9百万円(前年同期比91.5%減少)となりました。

#### ⑤ 中国

中国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は16億2千4百万円(前年同期比20.5%減少)、セグメント利益は7百万円(前年同期比74.4%減少)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ21億6千9百万円増加し、488億2百万円となりました。これは主に、現金及び預金が16億8千4百万円及びたな卸資産が1億4千2百万円減少しましたが、売上高の増加により受取手形及び売掛金が40億6百万円増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ10億7千6百万円増加し、212億6千9百万円となりました。これは主に、生産台数の増加により支払手形及び買掛金が20億3千6百万円増加しましたが、短期借入金で9億4千3百万円減少したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ10億9千3百万円増加し、275億3千3百万円となりました。これは主に四半期純利益により利益剰余金が9億6千万円及び為替換算調整勘定が1億4千3百万円増加したことによるものです。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して16億8千4百万円減少し、49億7千3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日から平成24年8月31日まで)における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は5億4千4百万円(前年同期比56.9%減少)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益12億2千8百万円、仕入債務の増加額18億3千3百万円の収入がありましたが、売上債権の増加額38億9千5百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は1億6千6百万円(前年同期比250.0%増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億4千4百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は10億3千3百万円(前年同期は、22億9千1百万円の収入)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額9億5千万円の支出によるものです。

(4) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年10月5日に発表しました業績予想から変更はありません。詳細は、平成24年10月5日発表の「平成25年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本業績予想における第3四半期以降の外国為替レートは、1米ドル=78円、1英ポンド=124円、1ユーロ=98円、1人民元=12.3円を前提としております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,155,554	5,470,892
受取手形及び売掛金	20,570,637	24,576,999
商品及び製品	7,621,627	7,819,584
仕掛品	1,342,370	1,352,694
原材料及び貯蔵品	2,112,346	1,761,354
繰延税金資産	188,717	220,719
その他	451,938	551,440
貸倒引当金	△332,733	△415,103
流動資産合計	39,110,459	41,338,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,319,660	3,263,897
機械装置及び運搬具（純額）	940,181	854,852
土地	2,190,880	2,198,173
その他（純額）	249,054	322,218
有形固定資産合計	6,699,776	6,639,141
無形固定資産	316,260	327,444
投資その他の資産		
その他	649,765	617,059
貸倒引当金	△142,980	△119,401
投資その他の資産合計	506,784	497,657
固定資産合計	7,522,822	7,464,243
資産合計	46,633,281	48,802,823

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,364,415	17,400,452
短期借入金	2,633,831	1,690,000
未払法人税等	73,402	135,387
賞与引当金	71,901	78,083
製品保証引当金	443,825	480,067
その他	1,096,697	919,741
流動負債合計	19,684,073	20,703,731
固定負債		
退職給付引当金	72,784	97,981
役員退職慰労引当金	228,731	228,615
債務保証損失引当金	45,477	53,663
その他	161,814	185,057
固定負債合計	508,808	565,317
負債合計	20,192,881	21,269,049
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,632,948	3,632,948
資本剰余金	3,631,665	3,631,665
利益剰余金	22,292,767	23,253,217
自己株式	△3,250	△3,250
株主資本合計	29,554,129	30,514,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,174	△22,731
為替換算調整勘定	△3,101,555	△2,958,074
その他の包括利益累計額合計	△3,113,729	△2,980,805
純資産合計	26,440,399	27,533,774
負債純資産合計	46,633,281	48,802,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	20,561,047	23,503,611
売上原価	17,831,156	19,715,887
売上総利益	2,729,890	3,787,723
販売費及び一般管理費		
運搬費	613,780	738,026
製品保証引当金繰入額	115,841	137,472
貸倒引当金繰入額	100,697	53,030
債務保証損失引当金繰入額	25,364	7,353
役員報酬	69,732	78,784
給料及び手当	514,827	528,313
賞与引当金繰入額	14,838	18,872
退職給付費用	24,824	27,469
役員退職慰労引当金繰入額	5,491	5,948
その他	841,774	907,746
販売費及び一般管理費合計	2,327,171	2,503,018
営業利益	402,718	1,284,705
営業外収益		
受取利息	14,840	9,870
受取配当金	1,318	1,276
補助金収入	30,000	28,571
違約金収入	—	43,092
その他	21,585	53,216
営業外収益合計	67,744	136,025
営業外費用		
支払利息	44,736	9,526
為替差損	593,670	158,070
その他	19,552	29,766
営業外費用合計	657,959	197,363
経常利益又は経常損失(△)	△187,496	1,223,367
特別利益		
固定資産売却益	5,468	2,205
投資有価証券売却益	—	3,017
特別利益合計	5,468	5,222
特別損失		
固定資産売却損	1,563	171
固定資産除却損	218	—
投資有価証券評価損	1,835	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,382	—
特別損失合計	33,998	171
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,026	1,228,419
法人税、住民税及び事業税	232,220	215,285
法人税等調整額	21,772	△28,975
法人税等合計	253,993	186,309
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△470,019	1,042,109
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△470,019	1,042,109



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△470,019	1,042,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,926	△10,557
為替換算調整勘定	68,318	143,481
その他の包括利益合計	50,391	132,924
四半期包括利益	△419,627	1,175,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△419,627	1,175,033
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,026	1,228,419
減価償却費	346,887	296,035
貸倒引当金の増減額(△は減少)	94,894	53,034
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,860	6,182
製品保証引当金の増減額(△は減少)	9,376	32,773
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,747	25,196
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,491	△115
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	25,364	7,353
受取利息及び受取配当金	△16,158	△11,146
支払利息	44,736	9,526
為替差損益(△は益)	275,044	62,934
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,017
投資有価証券評価損益(△は益)	1,835	—
固定資産売却損益(△は益)	△3,905	△2,034
固定資産除却損	218	7,027
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,382	—
売上債権の増減額(△は増加)	△4,513,687	△3,895,222
たな卸資産の増減額(△は増加)	633,421	247,160
仕入債務の増減額(△は減少)	2,356,936	1,833,724
その他の資産の増減額(△は増加)	60,140	△61,563
その他の負債の増減額(△は減少)	△233,201	△205,887
その他	—	△50
小計	△1,070,643	△369,667
利息及び配当金の受取額	16,506	11,258
利息の支払額	△42,650	△12,062
法人税等の支払額	△165,762	△173,661
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,262,549	△544,134
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	200,410	504
有形固定資産の取得による支出	△252,081	△144,796
有形固定資産の売却による収入	7,977	1,433
無形固定資産の取得による支出	△10,570	△30,757
投資有価証券の売却による収入	—	3,017
貸付けによる支出	△870	△1,940
貸付金の回収による収入	1,542	1,028
その他	6,063	5,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,528	△166,354

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,294,229	△950,729
自己株式の取得による支出	△26	—
配当金の支払額	△1,676	△80,978
リース債務の返済による支出	△882	△2,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,291,643	△1,033,897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△192,775	60,228
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	788,790	△1,684,157
現金及び現金同等物の期首残高	8,717,778	6,657,731
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,506,569	4,973,573

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	9,713,873	5,710,078	1,643,041	1,450,510	2,043,543	20,561,047	—	20,561,047
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,799,783	—	38,365	152	5,112	8,843,413	△8,843,413	—
計	18,513,657	5,710,078	1,681,407	1,450,662	2,048,655	29,404,461	△8,843,413	20,561,047
セグメント利益	248,341	443,414	88,494	116,749	28,388	925,388	△522,669	402,718

(注) 1. セグメント利益の調整額△522,669千円には、セグメント間取引消去△269,292千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△253,377千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	10,848,818	7,359,164	2,517,960	1,153,015	1,624,652	23,503,611	—	23,503,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,273,417	29	2,245	4,331	104,757	11,384,781	△11,384,781	—
計	22,122,235	7,359,194	2,520,206	1,157,346	1,729,409	34,888,392	△11,384,781	23,503,611
セグメント利益	1,184,342	406,153	118,837	9,892	7,278	1,726,504	△441,798	1,284,705

(注) 1. セグメント利益の調整額△441,798千円には、セグメント間取引消去△122,759千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△319,038千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。